

第70回ウォーキングのご報告

『吉良の三人衆の史跡をめぐる』

6月16日（日）好天に恵まれ、西尾市吉良町を散策しました。

ウォーキングの「赤馬コース」には赤馬に乗った吉良上野介義央公の像がいくつもありました。義央公は赤馬に乗って領地を見回り、領民の声に耳を傾けた名君として今も地元の人々から慕われていることが実感できました。

10時半、名鉄上横須賀駅に8名が集合し、「吉良の三人衆」（尾崎士郎、吉良の仁吉、吉良上野介義央公）の史跡をめぐるウォーキングに出発しました。

最初に、「人生劇場」で有名な文壇の雄「尾崎士郎」生誕の地を訪ね、その功績を伝える記念碑を見学しました。



名鉄上横須賀駅に集合



尾崎士郎の記念碑の銘文を読む

次に訪れたのが、義理と人情に生きた「吉良の仁吉」ゆかりの源徳寺です。ここには仁吉の一周忌に清水の次郎長が建てた立派な墓があります。本堂の脇には「義理と人情」の碑がありとても印象的でした。



仁吉の墓がある源徳寺



義理と人情の碑

街中を少し歩いて、福泉寺に着きました。この寺には尾崎士郎の墓と文学碑があり、ここで集合写真を撮りました。



福泉寺にて 尾崎士郎の文学碑をバックに

「尾崎士郎」と「吉良の仁吉」ゆかりの寺を訪ねた後、「吉良上野介義央公」ゆかりの遊歩道「赤馬の径」を進み、吉良家の菩提寺である華蔵寺へと向かいました。



赤馬の石像がある「赤馬の径」



広々とした遊歩道を歩く

華蔵寺は低い岡の中腹にある格式の高い寺で、今でも多くの人々が義央公の墓におまわりしています。



吉良家の菩提寺華蔵寺に向かう



華蔵寺の境内

華蔵寺には休憩所があり、ここでゆったり昼食をとり、今後の打合せをすることができました。昼食後華蔵寺から少し下ったところにあった赤馬に乗った義央公の像の前で記念撮影をしました。



涼しく快適な休憩所で昼食



赤馬の像の前で記念撮影

広々とした田舎の道を通り、名鉄上横須賀駅に向かいました。途中御菓子所により、地元の銘菓をお土産に買い求める家族思いの参加者も多数いました。



上横須賀駅に向かって帰途につく



途中立ち寄った御菓子所

今回は「吉良の三人衆」を中心に吉良町の歴史、文化を探訪しつつ、のんびりとしたウォーキングを楽しむ事ができました。

これで令和元年度前半の行事は終了しました。後半は10月に始まります。充実したコースを計画していますので、ご期待下さい。